

長久小学校
学校だより



ながひさ

なんでも進んで学ぶ子ども

ひとと仲よく助け合う子ども

がまん強くやり抜く子ども

さわやかな笑顔の元気な子ども

2026年3月号

(文責：校長 舟木志郎)

旅立ちの春、卒業生が巣立ちました。



※この写真は組合せ合成です

卒業証書授与式を挙行し、30名の児童が門出を迎えました。

小学校の6年間は、分別が十分つかない幼児期から、学習や活動、生活を通して「おとな・社会人」としての分別や様々な力の種を養う時です。中・高生の時期は「おとな・社会人」への階段を一段一段登っていきながら、種から一人一人の花を開かせて行きます。小学校の卒業という節目、その階段の入り口に立った子どもたちが、実りある日々を過ごしてくれることを願っています。長久小学校で過ごし飛び立つ子どもたちに、温かい眼差しを注いでいただきました皆様方に、厚くお礼申し上げます。



会場には、JA 女性部のみなさんに、りっぱな生花を飾っていただきました。また、学校運営協議会の委員の方々にご臨席をいただき、地域の皆様に支えられ、式を挙行することができました。



式後の子どもたちはリラックスした表情で保護者の方と一緒に6年間の振り返るスライドを見て、懐かしがったり笑顔を見せたりしていました。みんなで写真を撮る時には、保護者の方もたくさんカメラを向け、笑顔いっぱいの記念写真となりました。最後は、在校生が並んだ廊下を保護者の方と歩いて、「おめでとう！」の声をたくさんかけてもらい、笑顔で卒業していきました。

卒業生が主人公ですが、前日の準備で4・5年生が大活躍でした。5年生は当日の片付けもてきぱきと役割を果たしました。また、低学年も式の間、良い姿勢できちんと座り、歌で大きな歌声を響かせるなど、在校生も一人一人の活躍や頑張りが光る卒業式でした。

■委員会活動のバトンタッチ■

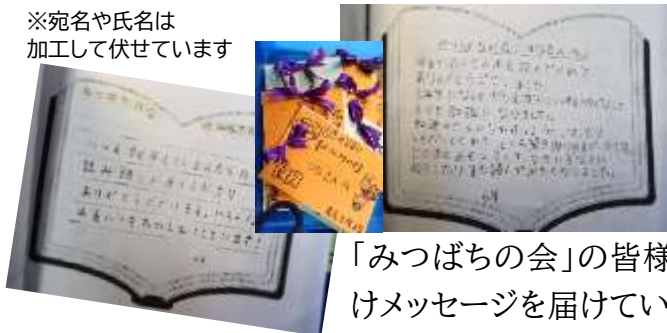


6年生から5年生へ、様々なリーダーの役割のバトンタッチが進みます。委員会活動での委員長など役割が5年生に引き継がれました。

引継ぎを受けた5年生を中心に、4年生も委員会活動を始めました。委員会の話し合いや児童総会を経て、朝の放送の時間やアナウンスの声、挨拶活動など、新しいメンバーとなった各委員会のやる気を感じました。

■みつばちの会にお礼、そして卒業へのメッセージ■

※宛名や氏名は加工して伏せています



年度末・卒業が近づき、図書委員会の6年生が中心になって、お世話になっている読み語りの「みつばちの会」の皆さんに児童が書いたお礼状を送りました。

「みつばちの会」の皆様からは、卒業生に向けメッセージを届けていただきました。

こういった地域の方とのつながりのありがたさを改めて感じました。



■学びの姿■

外国語活動や外国語(英語)でお世話になっている ALT のアイゼア先生の今年度最後の授業がありました。1年の振り返りとして、学習した単語やフレーズを思い出すゲームを行っていました。「できた」「勝った」と盛り上がる中で、答えが出てこない場面がありました。そんな時、一人の児童が教科書をめくり直し、答えとなるフレーズを見つけしていました。

学習していた内容を覚えて使えることも大切ですが、「たしかこのへんで勉強した」という記憶(索引記憶とかインデックス記憶といいます)はもっと深い意味を持ちます。それは、「ああ、分からない」と簡単にあきらめずに、なんとか解答を引き出そうとする粘り強さにつながります。知識を覚え活用できる力に加え、粘り強く考え続ける力、ここに学びの姿があると思いました。

■在任中、お世話になりました。■

職員の人事異動に伴い、以下の者が長久小を離れることとなりました。それぞれ、任期の長短はありましたが、保護者や地域の皆様のご芳情に支えられ、職務を全うすることができました。

心よりお礼申し上げます。

校長 舟木 志郎	教員 多田 房明	木田 英晴	中島 麗子
	森澤 知奈	原田 靖之	櫻本 礼里

この他、事務職員・校務技能員・特別支援教育支援員(の内1名)も異動となりました。

なお、誠に勝手ながら、離任にあたり個別のご挨拶は割愛させていただきます。ご理解を賜りますようお願いいたします。

一部の画像は鮮明度を加工しています

ご意見感想をお寄せください mail : to-nagahisas51@ed.iwamigin.jp
学校 HP にも掲載しています

大田市立長久小学校

検索

★「学校評価」について、概要を学校 HP で掲載しています。この結果を踏まえ、学校運営協議会とも連携しながら検討し、よりよい教育推進に向け取り組んでいきたいと思っております。
令和7年度の長久小学校だよりの最終号となります。1年間ありがとうございました。